

歴史ある代々かぐら

赤野田地区の小松久登さんから
お話をうかがいました！



Q 小松さんは、どのくらい前から保存会に入っているのですか。

A 四十年くらい前からです。私が大体、二十四、五くらいの時ですね。

Q かぐらは、どのくらい前からあるのですか。

A 江戸時代くらいだと思えます。ただとても古いので、くわい。

Q 伊勢という所から昔赤野田までかぐらを教える人が来たそうですね。その人たちは、何日程かけて赤野田まで来たのですか。

A 三百〜四百kmくらいあるので、二十日くらいはかかったと思います。

Q 小松さんは、かぐらのしの笛や太鼓が出来るようになったのは、どのくらいかたののですか。

A 仕事と練習の両立だったので、すぐに覚えられました。

わしい事は分かりません。

した。だから、2年くらいはかかったと思います。

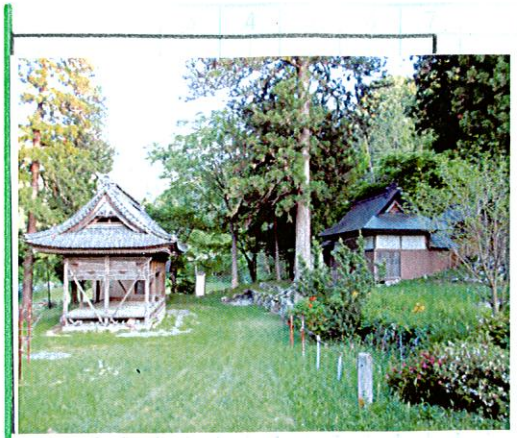
Q 最後に、小松さんが子ども達に伝えたいことはありますか。

A あいこつが出来た大人になってほしいです。あいこつが出来ない子は絶対、良い大人になれませんよ。

今日はありがとうございました！



赤野田神社 観音堂



ここは昔、**念仏堂**とよばれていて、村の安否の場所でした。相談事や会議をしてきたそうです。

この観音堂のおかげで、村の安泰と平穏が守られていたのかもしれない。

ワラビ園



赤野田にはワラビ園があります。ここではワラビをたくさん育てていて、制限時間の中でいくつでもワラビを採ることが出来ます。



見ごろの時期は、夜にライトアップすることもあるらしいのう。



赤野田には、昔から観音堂がありました。

赤野田神社のすぐ上につづい山があります。つづいには、約三百本のつづいが植えてあり、とてもきれいです。



これらのつづいは、氏子の人が植えたものだそうです。

私も登ったことはあります。山頂から見た景色は、とてもきれいで、この山を守るために、地区の方々は草刈りなどのかんきょうをせびをして、そとで下さい、